

## 垣生校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成22年8月5日(木) 19:00～21:00  
場 所 垣生公民館  
参加者数 男 62人 女 4人 合計 66人



### 1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 ( 地域福祉担当者の悩みについて )

討議内容 [質問]

- 1 個人情報保護法の問題で、地域福祉の育成、発展を拒んでいるように思う。情報がうまく回っていないことから、今後どのように解決していけばよいのか。(高齢者名簿)
- 2 自治会に加入していただかないと、必要な情報が入ってこない状況の中で、地縁が薄れ、自治会加入率が伸びない現状について、どのように解決していけばよいのか。
- 3 どのようにすれば、地域福祉活動に若い人たち(40歳代から50歳代の若い人材)に参加してもらうことができるのか。
- 4 地域福祉に関して専門の方に依頼させていただいて、知識を得るようにしたいと思っている。若い方がもっと積極的に参加できるようにしていきたいと考えているので、地域で共に地域福祉の仕組みづくりを考えていただける市職員等の専門職員を配置していただきたい。

[回答 市長]

- 1 個人情報保護については、自分のことを知られたくない権利があることと、電子化に

よって何万人ものデータ流出が起こる危険性があるために保護しなければならないということですが、しかしながら、過剰ではないかと思われるところもあり、より現実的に信頼関係の中で提供していかなければならないと考えており、要援護者のプラン設計の場合と同様な取扱いを広げていければと思っています。

- 2 自治会加入の促進につきましては、3年間はほぼ70%(市内全体)、74.5%(垣生校区)となっております。取組みとしては、広報活動(加入促進の啓発)やキャンペーン、また、自治会への交付金として「魅力あふれる地域コミュニティ創生事業」を新たに追加しました。今後におきましても連自治会と協働した取組みを継続させ、「自治会活動のハンドブック」作成など、ソフト面の支援も行っていきたいと考えています。

新居浜市の特性として、太鼓台の好き嫌いによるもの、独居の高齢者で活動ができないこと、自治会費の負担ができないことなどによるものがありますが、それらを踏まえて加入促進の努力をしていきたいと思っています。

- 3 地域福祉活動は地域住民を繋ぎ、地域の活性化を図る意義のある自主的な取組みです。

新居浜市では、太鼓台の活動における青年部や壮年部の活動を通じたり、PTA活動を通じて地域活動へ繋がっていくこともありますので、活動に関与する立場になるような仕組みを意識的に作っていくことが大切であると思っています。

- 4 介護について、介護を受けられる前の方が身近なところで相談できる民生委員さん等がおられることを、広報して行きたいと思っています。

専門性の点では、保健活動を実施したり、福祉分野では社会福祉法人や民間の介護事業所を活用し実施したいので、そちらでご相談いただきたいと思っています。垣生校区は「プラチナガーデン」となっています。

また、地域ケアネットワークの仕組みがもっと働くよう充実させたいと思っています。その他、地域で生活している市職員の研修も行ってまいります。

#### [質問]

今問題になっている高齢者の所在確認ですが、これは市として何か手を打っているのですか？

#### [回答 市長]

満99歳以上の方に、9月の敬老月間で記念品を渡しています。今年は107人の対象者がいますが、例年、問合せをして自宅を訪問していますので、100歳以上ということでの所在確認はできていると考えています。家が無いとかいうことはありません。

これまでも後期高齢者の保険証を送付する際に、返ってきた方について調査するなど対応してきました。全年齢の方全ての把握はできていませんが、調査しようと思えばできると考えていますし、必要などころでは対応をしているところです。

### [要望事項]

独居高齢者について、ゴミの個別収集(110世帯)の制度が発足している点でありがたいと思っています。見守り推進員6人と民生児童委員2班に分けて活動しているが、見守り推進員への実費弁償が低すぎるのではないかと考えており、検討いただきたい。

### [回答 市長]

見守り推進員制度につきましては、各校区から意見が出ております。この制度は、平成8年のスタートから、現状に合わなくなってきているように思われます。民生児童委員がボランティアであるため、それに合わせる形で費用弁償(ガソリン代・電話代)として支給している状況ですが、各校区のご意見を賜りながら、制度の見直しをして行きたいと考えています。

## 2. 校区設定市政課題

### 課題名 ( 垣生交番常駐の復活について )

#### 討議内容 [質問]

垣生駐在所は、残念ながら平成17年から署員のいない不在駐在所となり、平成19年4月からは連絡所となっています。

これまで、垣生校区の各団体役員が反対意見を述べ、また、まちづくり校区集会においても、平成19年、平成20年、平成21年と3年間、地域の質問・要望を述べさせていただき、これに対し、新居浜警察署からは、垣生駐在所の常駐復活については困難であるとの回答もいただいているところではあります。

しかしながら、垣生校区の要望は、安心して暮らせるよう垣生駐在所に署員を常駐してもらい、地域住民からの相談への対応や地域のパトロール強化をお願いしたいというものです。地域住民が安心して暮らせるよう、垣生連合自治会から再度、垣生駐在所の常駐復活について質問・要望させていただきますので、新居浜市からも県警への要請をお願いします。

最近、垣生小学校の校長室に「こそ泥」が入ったという情報がありますので、そういう意味からしても、よろしくお願ひしたいと思ひます。

### [回答 市長]

あたためてこの課題の通知を受け、市の防災安全課から新居浜警察署地域課に対し、校区の要望を伝えており、新居浜署から県警本部へ要望をあげていただき、引続いて協議していく旨の回答をいただきましたが、新居浜署の署長も替わりましたことから、また新たな気持ちで話をして行きたいと思ひているところです。

### 3. 地域課題

課題名（ 垣生小学校屋外トイレの改修について ）

質疑応答 [質問]

垣生小学校の屋外トイレについては、児童のみならず、地域活動においても利用者が多い。しかしながら、老朽化が著しく、汲み取り式のため衛生面でも問題があることから、早急な改修を要望します。

[回答]

屋外トイレのある小学校は6校ありますが、学校体育館のトイレを使用させていただくというのが基本にあります。古くなった屋外トイレは、順次取り壊していく方針です。

ただ、体育館を利用する場合は、トイレの鍵が付いて体育館の鍵が渡されているが、グラウンドのみの使用の場合は、トイレの鍵が渡されていない状況ですので、夜間照明の鍵と一緒に体育館トイレの鍵を渡すなど、改善させたいと思います。

### 4. その他

[質問]

今度できる文化施設にも「あかがねミュージアム」の名があるように、住友で成り立っているところが大きいですが、徐々に住友離れが起きている。西条市では、これといった産業がなかった中で、あれだけ拡大して、税収も確保しながらやってきている。住友各社が安泰の時に手を打って行く、そのあたりが今度の10か年計画では見えなかったが、どのような対策があるのか。

[回答 市長]

企業の誘致をしていくという意味では、「土地」が必要となってきます。次の10か年の中で、中小企業も含めた企業用地の確保を考えていかなければなりません。海沿いであったり、高速インター近くであったりというところで、企業誘致の取り組みをしています。

また、中小企業へは、人材の育成、研修に関して共同で取組んでおります。

文化施設についてですが、名称は「あかがねミュージアム」となっていますが、住友との関係はありません。ただ、美術館ができた後は、住友各社が京都、東京に持っているものを展示する等の協力要請は行って行きたいと考えています。

[質問]

3月初旬から、一戸建ての住宅約20坪のところへ25匹前後の犬を入れている。飼い主は一緒に住んでいない。市の環境保全課に間に入ってもらって、飼い主と話し合いを持ったが、話が進まない。犬を飼うガイドラインは守られていないが、家の中で飼っている点、犬の鳴き声は生活騒音ということで、取り締まりの対象外であるということのようである。垣生地区は多頭飼育ができる地域となっているらしいが、このような「アニマルホーダー」対策として条例を作り、許可・立ち入り検査ができ、周りの生活者の生活環境を損なうことがないようにできないか伺いたい。

**[回答 市長]**

市の条例として、そういうものがあるのかというと難しいです。県の動物愛護センター、保健所、市の環境部とも協議されているということでもあり、もう少し確認させていただきたいと思います。